

## 城北公園の現状

城北公園は、日本庭園や図書館などの文化施設や噴水、花時計などの修景施設のほか、貴重な緑とオープンスペースを備える魅力ある公園として、長年多くの市民のみなさんに親しまれてきました。

しかし、開園から40年が経過し、施設の老朽化や、駐車場がないことによりアクセスしづらいなどの課題を抱えています。

## 市の想い

市は、限られた予算のなかで、城北公園が抱える課題を少しでも解決することで、公園を訪れるみなさんが思い思いの時間を楽しむだけでなく、地域のみなさんと来街者のみなさんの交流が自然と生まれる都市型公園をめざして、城北公園の再整備を検討してきました。

## 城北公園への意見（市民の声、アンケート、市民ワークショップ）

### 〈市民ワークショップ〉

- 城北公園の問題点として、マナー、野良猫、駐車場がない、暗いとの意見が挙がっています。
- 必要な施設として、カフェ・レストラン、駐車場、室内公園が挙がっています。
- 子供が集まる公園、運営は民間の積極的な関与が期待されています。

### 〈市民の声〉

- 城北公園に駐車場が欲しい
- 樹木の剪定を定期的を実施してほしい、大木の枝が折れて当たりそうになった、外周の植木が伸びている
- 花時計をきれいにしてほしい
- もっと子供が遊べる公園にしてほしい
- トイレの使用禁止箇所が多い
- 水辺の広場きれいにしてほしい

### 〈アンケート〉

- カフェ、駐車場が望まれています。



**城北公園の魅力向上を図るため、新たな機能を加えた再整備と適正管理の検討**

## 民間活力の導入

市は、アセットマネジメント基本方針を定め、公共施設を効果的・効率的に活用し、市民のみなさんに対して必要な公共サービスを持続的に提供し続けるために、**民間活力の導入**に取り組んでいます。



城北公園は、Park-PFIという民間活力を導入する制度を県内で初めて採用し、民間事業者のアイデアと資金により、再整備と適正管理を行います。

この制度を採用した理由は、市の財政負担が少なく、市民のみなさんには今まで以上のサービスが提供できると考えているからです。

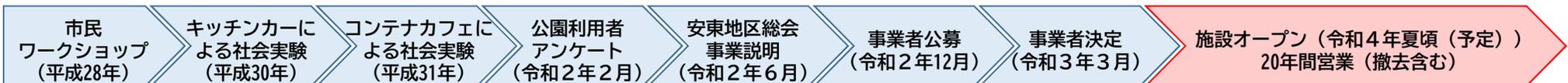
## さらに公園の付加価値を高めるために

市は、5大構想の「歴史文化の拠点づくり」の一環として、駿府城公園、浅間神社から臨済寺への回遊性を高めるために、「今川歴史街道」と銘打ち、誘導看板の設置などの取組を進めています。

城北公園は今川歴史街道の到達点、臨済寺のほど近くに位置し、臨済寺・浅間神社などに並ぶ地域資源と考え、訪れたい・訪れやすい公園をめざして再整備することで、市外からの来街者の増加により、地域活性化に繋がればと期待しています。



## これまでの取組と今後のスケジュール



基本コンセプト

城北公園が持つ地域住民のレクリエーション・子育て・教育・コミュニティ形成等の多機能性を更に高めるために民間事業者のアイデアを活用し、くつろぎの空間として公園の魅力向上を実現します。

公募概要

事業内容

平成29年の都市公園法改正により創設されたPark-PFI制度を活用し、民間事業者は、城北公園内のAゾーンに民設民営のカフェ等の収益施設を設置するとともに、Bゾーンには駐車場や園路等を整備し、その施設の管理運営を行うものとしします。

Aゾーンに公募する施設

- ①公募内容
  - ・ **カフェ等の飲食施設は必須**とします。
  - ・ その他の施設は公園の付加価値を高め、公園の魅力が向上する施設とします。
  - ・ 事業者の負担による整備・管理運営を行っていただきます。

Bゾーンに整備する施設

- ①求める施設
  - ・ **無料駐車場48台（2時間まで）の整備と管理計画の提案**を求めます。
  - ・ 事業者の負担による管理運営を行っていただきます。
- ②市の負担
  - ・ **3千万円を上限**とし、上限額を超えた場合は、事業者の負担とします。

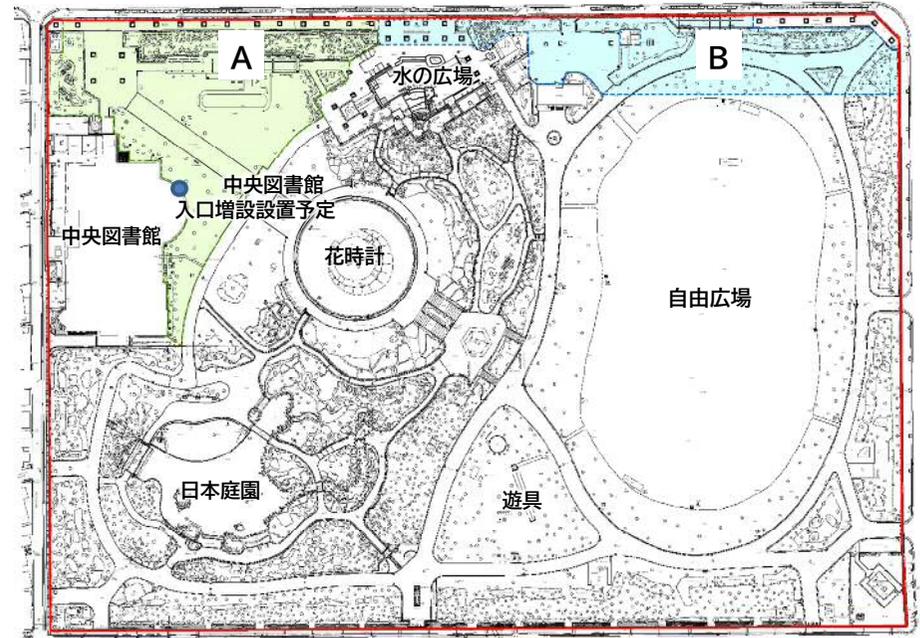
樹木に係る提案条件

- 既存の樹木及び植栽についての伐採・移植は、整備に伴う必要最小限としてください。
- 桜やなんじゃもんじゃの木(ヒトツバタゴ)は城北公園のシンボルとなっているため、伐採が必要となった場合には代替方法について本市と協議してください。

その他の提案条件

- 事業区域以外の場所の整備提案
- 市の5大構想「まちは劇場」、「歴史文化の拠点づくり」に資する提案
- 中央図書館との連携に資する提案
- 静岡らしさを感じられる仕掛けの提案
- 防災や新しい生活様式を見据えた取組の提案

事業区域



審査結果

(1) 城北公園Park-PFI事業者選定委員会の委員構成

公園、造園に関し優れた識見を有する者	外部有識者
建築に関し優れた識見を有する者	外部有識者
子ども、高齢者に関し優れた識見を有する者	外部有識者
企業経営に関し優れた識見を有する者	外部有識者
城北公園周辺地域に関し優れた識見を有する者	外部有識者
行政に関し優れた識見を有する者	市職員
公園行政に関し優れた識見を有する者	市職員

(2) 評価方法

1人当たり200点満点各委員（7人）の評価点の総合計1,400点以最も評価点が高い候補者に選定

(3) 審査結果

応募者	評価点	
提案者A	930	
提案者B	946	
提案者C	956	選定

『つなぐ公園プロジェクト』  
 代表法人 フジ都市開発株式会社  
 構成法人 木内建設株式会社  
 構成法人 戸崎建設株式会社  
 構成法人 株式会社フジヤマ  
 構成法人 株式会社サン

事業コンセプト

「歴史」「地域」「人」をつなぎ、  
世界に輝く静岡を生み出す公園をつくります

城北公園は、歴史的拠点の中継点としての役割を担っています。今川義元公と徳川家康公のレガシーを辿る拠点としての役割を果たせる好立地を活かし、様々な施設の利用方法が見直される状況の中で、官民連携のもと新しい魅力を生み出していくことが必要です。本事業においても、感染症対策に配慮し、ニューノーマル時代に地域の皆様や来訪される方々が集まれる場所として城北公園に新しい価値を持たせ、「**平和都市・静岡**」の象徴となるような公園を目指します。

事業の実施方針

くつろぐ・あそぶ・まなぶができる公園をつくります

スターバックスコーヒーに併設する屋外デッキでは、花時計の先にそびえ立つ富士山の眺望を楽しむことができ、園内に所々設置するベンチに座って本を読みながらコーヒーを嗜んだり、くつろぎを堪能できる空間をつくります。子どもたちがあそびを通じて学べる体験ができる仕掛けや、親子で楽しめる仕掛けをアソビコムで用意します。

「形」をかえずに「かたち」をかえます

麻機街道沿いの公園への導線を現存のままにし、周辺地域の住民の方々が違和感なく普段通り利用してもらえるよう整備し、避難路や防災倉庫の位置を保持するよう計画します。緑地を必要以上に減らさず、駐車場整備によって削られてしまうランニングコースも、グラウンドの面積を極力減らさず再整備します。

実施体制

- ▶ 代表企業 フジ都市開発株式会社 [全体統括]
- ▶ 構成法人 木内建設株式会社 [特定公園施設の施工]
- ▶ 構成法人 戸崎建設株式会社 [公募対象公園施設の設計及び施工]
- ▶ 構成法人 株式会社フジヤマ [特定公園施設の設計及び監理業務]
- ▶ 構成法人 株式会社サン [公園管理業務]

事業スケジュール

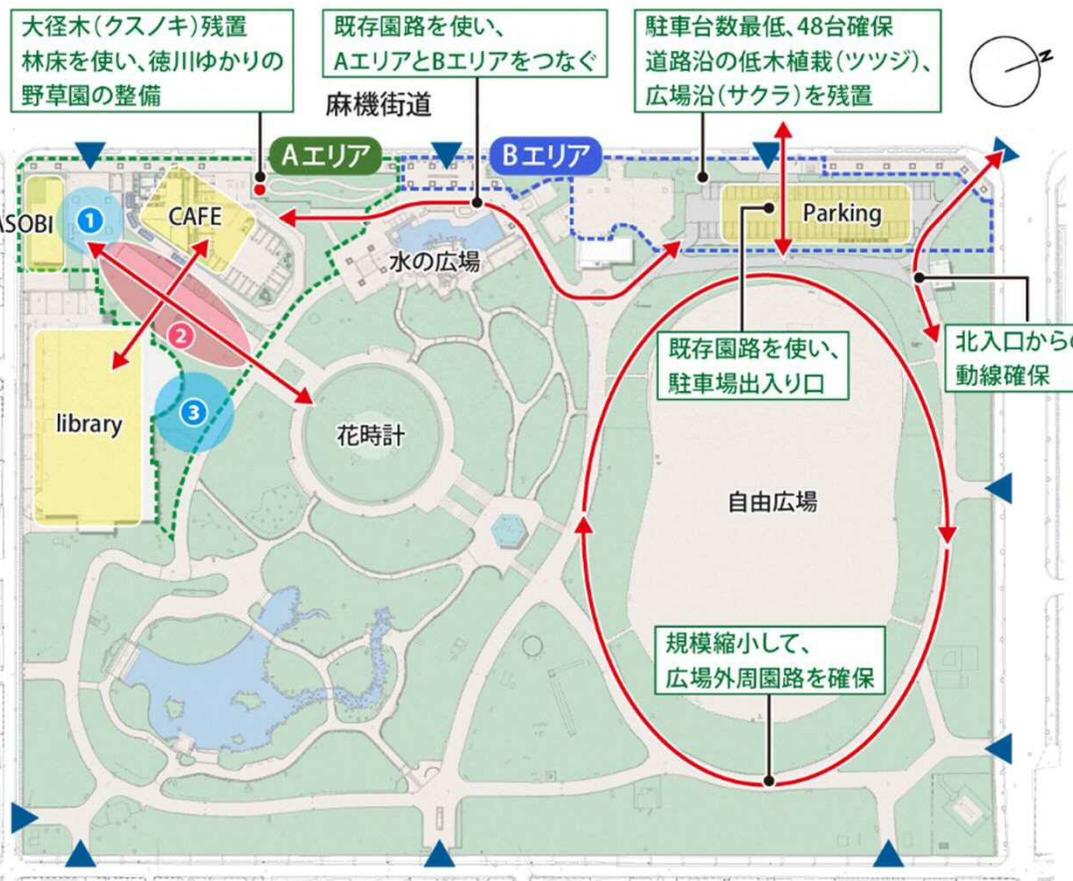
事業年数 : 20年間(令和3年~令和23年)  
 駐車場オープン : 令和4年春予定  
 店舗オープン : 令和4年夏予定

施設整備概要

メインエントランス北に、カフェを整備します。公園入口の導入部で、公園を楽しむアイテムであるコーヒーなどの飲み物を提供し、来園者は、飲み物を片手に公園内を散策します。

公園内の自由な場所で、カフェの空間を楽しむ「公園まるごとオープンカフェ」を実現します。メインエントランス南に、幼児とその父母、祖父母が、安心・安全に、そしてちょっとした冒険心をもって遊べる「子育て支援施設」を整備します。カフェや図書館と連携し、遊び込む様々なコンテンツを提供し、子育て世代にも、公園利用の新たな機会提供を促し、利用者増加に寄与します。

- ① エントランス
  - 公園全体としての玄関(おもてなし)
- ② 「つなぐ」広場(AVENUE)
  - 公園利用者をカフェ、図書館、なんじゃもんじゃ、その奥へと「つなぐ」
- ③ 「芝生」広場
  - 図書館前に陽光を感じる明るい広場



計画平面図（樹木計画） **本資料は4月時点の計画に基づく内容です。現在、計画の精査・見直しを進めています。**

S=1:1000 (A3)

凡例

- 樹木を伐採・撤去。※生育が良くない桜は伐採し、伐採した本数を植樹する予定
- ケヤキの残地を検討中。  ヒトツバタゴ（なんじゃもんじゃの木）を移植。

ヒトツバタゴの移植方針 凡例

- : 移植対象種
- : 移植先
- : 移植せず残置

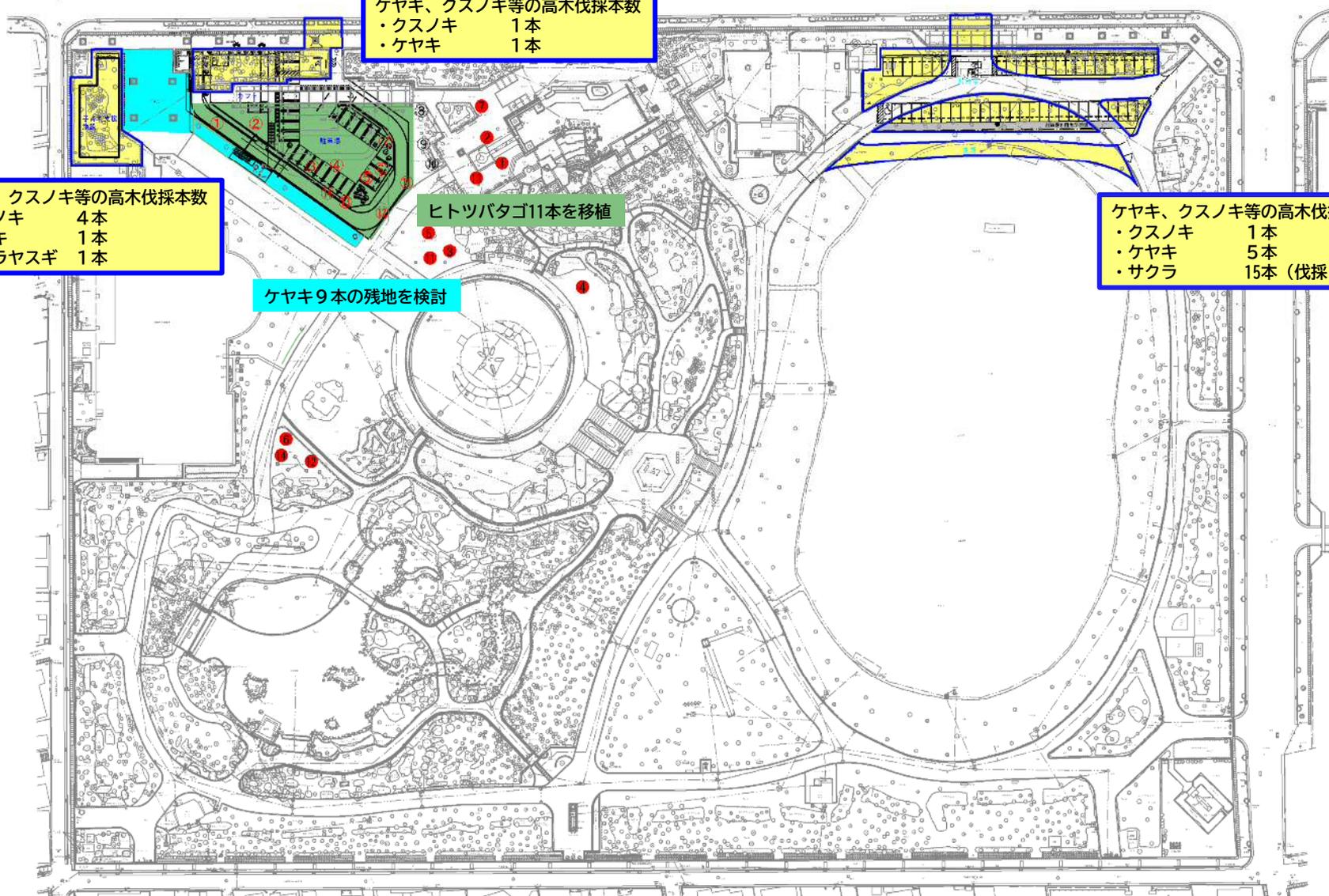
ケヤキ、クスノキ等の高木伐採本数  
 ・クスノキ 1本  
 ・ケヤキ 1本

ケヤキ、クスノキ等の高木伐採本数  
 ・クスノキ 4本  
 ・ケヤキ 1本  
 ・ヒマラヤスギ 1本

ヒトツバタゴ11本を移植

ケヤキ9本の残地を検討

ケヤキ、クスノキ等の高木伐採本数  
 ・クスノキ 1本  
 ・ケヤキ 5本  
 ・サクラ 15本（伐採した本数を植樹）



大井町